

# 2019

## 国際交流合宿 in 御殿場



### 目次

はじめに、合宿の概要、参加者名簿……………	1
宿舎部屋分け、班別発表、写真で見る活動内容……	3
ヒューマンライブラリーのあらすじと感想……………	8
2019 夏 国際交流合宿アンケート……………	14
合宿感想文集……………	18

発行：東京学芸大学留学生センター

国際交流合宿 2019 報告書

2019 年 5 月 18 日

○ はじめに

国際交流合宿は、2010年から10年目、11回目となりました。富士山麓では、山中湖、河口湖で以前行いましたが、御殿場が宿舎は今回が初めてです。参加者は、46名で、日本、中国、韓国、タイ、台湾、ドイツ、アルゼンチン、スウェーデン、ウズベキスタン、オーストラリア、ポーランドなど10か国・地域の学生が参加しました。今回は、2時間の富士山樹海散策や忍野八海などで日本の自然を満喫し、宿舎では、ヒューマンライブラリー、交流会、班別発表会などを通して、相互理解が深められ、充実した合宿となったと思います。引き続き、このような活動を継続していければと考えております。

引率代表：留学生センター 岡 智之

● 合宿の概要

日時：2019年5月18日（土）～19日（日）

場所：静岡県御殿場市中畑 2092-5 国立中央青少年交流の家 Tel 0550-89-2020

参加者：総計46名、引率教員1、学生44（男13、女32）

● スケジュール

5月18日（土） **9時 大学正門ウッドデッキ前集合 出発。**

11時40分 富士河口湖到着―昼食（ほうとう不動・東恋路店） 12時40分 出発～

13時～ 野鳥の森（富士山樹海散策：ネイチャーガイドツアー2時間）～15時 風穴

16時 宿舎チェックイン 入所手続き、オリエンテーション（宿泊棟：アカマツ）

17時～17:20 ゆうべの集い（つどいの広場） 17:20～18:20 夕食（レストラン）

18:00-19:00 入浴 19:20～20:40 ヒューマンライブラリー（第1研修室）、

20時50分～22時半 交流会（第1研修室） 23時 就寝（アカマツ）

5月19日（日）

6時起床 6時半体操・太極拳（自由参加、かたらいの広場）、

7時～7時20分 朝の集い（つどいの広場）、

7時20分～8時20分 朝食、チェックアウト・清掃 8:45-9:00 部屋点検、

9:10～ 班別発表会（第1研修室）、 12時 昼食（レストラン）

13時 宿舎出発―途中、忍野八海観光（1時間程度） **18時頃 大学到着**

● 参加者名簿

番号	名前	国	所属	役割
<u>1</u>	陳 怡儒	台湾	交換	
<u>2</u>	速水 舞	日本	教育支援協働 M1	交流会、6号室長
<u>3</u>	孫 維壯	中国	交換	
<u>4</u>	イアム	タイ	交換	
<u>5</u>	エフ	タイ	交換	
<u>6</u>	プリン	タイ	交換	
<u>7</u>	ジン	タイ	交換	
<u>8</u>	アン	タイ	交換	交流会

9	パク・テホ	韓国	研究員	
10	王 氷	中国	ISEP	
11	ジョン・ソクウォン	韓国	交換	バス内活動
12	アザマツト	ウズベキスタン	国語 M2	
15	チェ・スジン	韓国	教研生	
16	金山 晃子	日本	多文化共生教育 2	
17	イム・チャンジン	韓国	交換	交流会
18	ポップ	タイ	研究生	発表会
20	魏 小花	中国	研究生	
21	羅 嵐	中国	研究生	
22	安井 由美	日本	次世代 M1	
23	呉 青青	中国	ISEP	
24	曲 雲菲	中国	研究生	発表会
25	パク・イニョン	韓国	教研生	
26	竹中 和	日本	ソーシャルワーク 3	
27	パク・ジョンソン	韓国	交換	
28	ソル・ジェウン	韓国	交換	交流会
29	ゴンサーロ	アルゼンチン	教研生	
30	大谷 真優	日本	英語 2	
31	イザベラ	ドイツ	交換	
32	ベリンダ	豪	交換	
33	李 苗苗	中国	国語 M 2	
34	パトリック	ドイツ	交換	
35	応 也迪	中国	次世代 M1	
36	山田 菜由子	日本	多文化 2	交流会、4号室長
37	千葉 菜穂美	日本	A 社会 1	HL
38	佐藤 好	日本	A 社会 1	HL
39	チェン・イーファン	台湾	ISEP	
40	永田 洋介	日本	A 理科	バス内活動,1号室長
41	菅原 チカ	日本	生涯学習 2	5号室長
42	ヘンリック	スウェーデン	交換	
43	ティナ・ミルヴァルト	ドイツ	交換	
44	宋 渝	中国	交換	
45	高橋 杏里	日本	B 書道 3	交流会、3号室長
46	ヤコブ	ポーランド	交換	
47	龍 彩霞	中国	研究生	
48	近藤 聖子	日本	次世代 M1	引率補助
49	岡 智之	日本	教員	引率代表

● 宿舎部屋分け あかまつ (室長は下線)

- ・1号室(男13) …永田、孫、パク・テホ、ジョン・ソクウォン、アザマツ、イム・チャンジン、  
パク・イニョン、パク・ジョンソン、ソル・ジェウン、ゴンサーロ、パトリック、ヘンリック、ヤコブ
- ・2号室・和室…岡
- ・3号室(女8) 高橋、ベリンダ、イザベラ、ジン、プリン、エフ、IAM、羅
- ・4号室(女8) 山田、アン、王氷、呉、チェン、大谷、山下、小山
- ・5号室(女8) 菅原、曲、応、陳、竹中、千葉、ポップ、龍
- ・6号室(女8) 速水、ティナ、金山、魏、宋、スジン、佐藤、李苗
- ・リーダー室(女2) 近藤、安井

● 班別発表 (9時から準備:9時20分開始) 担当:POP、曲、速水

9:20-9:40 パフォーマンス:陳式太極拳、陳式太極剣・刀演武(岡)

9:40-10:10 世界のホラー9…ベリンダ、イザベラ、ソル、ジン、プリン、エフ、IAM、高橋、羅

10:10-10:40・世界の結婚式9…山田、アン、王氷、呉、チェン、大谷、安井、山下、小山

10:40-11:10 世界の料理11… 曲、応、陳、竹中、千葉、ポップ、パトリック、永田、菅原、ヘンリック、龍

11:10-11:40 世界の音楽とダンス8…イム、パク・ジョンソン、パク・テホ、アザマツ、速水、金山、魏、ゴン  
サーロ

◎ 写真で見る活動内容

1日目昼食 ほうとう不動・東恋路店で



富士山樹海散策



国立中央青少年交流の森 ゆうべの集いで 唯一富士山の頂上が見えた瞬間 地元の中学生たちと交歓



ヒューマンライブラリー



交流会ゲーム

交流会飲み会



朝の集い ラジオ体操



おいしい朝ごはん



発表会 陳式太極拳演武



陳式太極双刀



発表会 世界のホラー



世界の結婚式



世界の料理



世界の音楽



アルゼンチンの曲 (ハンカチの歌、ギター弾き語り)



オカリナ演奏



ウズベキスタン民族舞踊



忍野八海





◎ ヒューマンライブラリーのタイトル、あらすじと感想

司会、タイムキーパー：佐藤、千葉

第1セッション 19:30-20:00：

「日本語から始まった旅—私のことを探す旅」

あらすじ：英語が上手だった私はどんどん完ぺきではなければいけないって言う強迫観念に襲われて行っ  
た。偶然の初めての日本旅行で喋ってみた間違っただろうな日本語がそのコンプレックスを乗り越える可能  
性を見せてくれた。それから私の日本への旅は始まった。

話してみて感想（よかった点、改善すべき点）：

読者の感想（「本」の方への一言。よかったこと、感動したことなど）：

- ・ 便利な世の中だが、ネットに頼らず、新たな土地で新たな出逢いを求めて行動していく姿に（自分も）刺激を受けた。人と人とのつながりの中で、言語を習得することがどんなに大切かわかった。
- ・ ○○さんの話はとてもおもしろくて、かんどうしました。外国人どうしだから、日本語勉強するきっかけは  
だいたい同じです。彼のことを聞いて、自分ももっと勉強しなければならない戸思うようになりました。
- ・ 留学生の方々がなぜ、日本に来て日本語を学んでいるのか知りたかったので○○さんのお話を聞きに行きま  
した。○○さんは、英語が上手で、先生や親に良く褒められていた。それがどんどん「英語が絶対できなけ  
ればならない。」という強迫観念に変わり、嫌になっていった。日本旅行に来て間違っただろうな日本語を使っても  
良いんだ、と衝撃を受けたそうです。私は、○○さんの「日本に来て道が分からなかったり、困ったりして  
もスマホは使わない。人に尋ねて、新しい出会いにつなげる。」という言葉に感銘を受けました。
- ・ 私も英語を話すことに強迫観念を持っているので、とても共感できた。

‘Life in Japan’

Summary: Since I was young, I've always wanted to live in a foreign country but there wasn't a good chance.

Then 3 years ago, during 'Intensive English training for teachers' in Korea, I met a senior teacher who had been here, Japan, as a teacher training student. He recommended this scholarship program and I started to study Japanese to come here. Luckily, I came here in last October and this was my first time living abroad and first visit to Japan. I had barely known about Japan before, but I enjoyed a lot for 7 months and want to share my experience of sightseeing, food, etc.

話してみて感想（よかった点、改善すべき点）：

If I add more explanation about the place, it would be better, but everyone showed interests, so I enjoyed talking.

読者の感想（「本」の方への一言。よかったこと、感動したことなど）：

- ・ 東京の観光地をすごく教えてもらって次に自分として生きたくさせた。写真を用意して下さって説明として  
大きな役割を果たした。なにより、英語で行ったもらって、日本語できない人は気軽に参加できることにな  
った。
- ・ 日本での経験を、日本人の自分にはない視点で見ている、よかった。

「私が育った岩手」

あらすじ：私は、岩手県出身です。生まれてからずっと岩手で暮らしてきた中で感じる、岩手らしさを紹介し  
たいと思います。日本といえば東京、大阪、京都など大都市ばかり取り上げられがちですが、岩手県

を見落としてはいけません！今日は、旅行雑誌を読むような気持ちで聞いていただき、岩手をもっと知ってもらいたいと思います。

話してみて感想（よかった点、改善すべき点）：読者の皆さんに岩手のことを知ってもらえて良かった。「行ってみたい」と言ってもらえた。もう少し写真を交えて紹介すればよかった。

読者の感想（「本」の方への一言。よかったこと、感動したことなど）：

- ・ 私は宮城県出身で岩手県の近くに住んでいたのですが、県名の由来や特産物など、知らないことをたくさん学べた。また地元のことを話している〇〇さんの顔がとても生き生きしていて、岩手が好きなのだと伝わってきた。私も岩手に行ってみたい！！
- ・ 資料の準備は豊富だし、写真もたくさんプリントしました。話す時に写真と合わせて、けっこうわかりやすかったです。岩手県の魅力なところや、基本の知識や名物などはみんなに親切に教えました。もし機会があれば、一度行ってみたいと思います。
- ・ 岩手県の名前の由来が印象深かったです。農場や三大麺を紹介してくれて、ありがとうございました！岩手県の魅力を感じて、ぜひ行ってみたいと思います。
- ・ 故郷への熱意にすごく感動しました。国には首都をとり上げるだけではなく、地方でいろいろな面白いことがたくさんあると思います。たとえば、おいしい食べ物、方言、キャラクターなどです。ぜひ自分の故郷を一緒に守ろう！

## 「社交不安障害（SAD）」

あらすじ：「社交不安障害」と聞いて、あなたはどんな症状を思い浮かべるでしょうか？

「知らない人や少し顔見知り程度の人と関わるとき」や「人前での発表したり話をしなければならぬ」場面で強い不安を感じます。また「みんなの前で電話に出る」「受付での手続きで人前で文字を書く」なども辛く感じられます。社交不安障害研究では、社交不安障害は年齢が若いほど発症しやすい結果が出ています。「胃炎」になった時に「適切な治療をして、安静にすれば治るものだ」と同じで、「社交不安障害」を「病気」と捉える事で、「適切な治療をすれば、治るものだ」と考えられます。自分自身が経験したことを話し、社交不安障害の症例、原因や解決策を交流してみましよう。

話してみて感想（よかった点、改善すべき点）：発表する前にあまり準備できなくて心配していましたが、自分がずっと発表するだけではなく、皆の経験や自分自身の考える方法を聞き出せました。30分が全然足りないので、社交障がい者に対する有効な方法や生じる原因をちゃんとまとめられなかった点に残念な気持ちを感じました。

読者の感想（「本」の方への一言。よかったこと、感動したことなど）：

- ・ あげた例はいいと思う。
- ・ 似た経験の話がよかった。
- ・ よかったこといろいろな社交不安障害の状況を紹介してたくさん勉強になりました。感動したこと：〇〇さんは、自分の社交不安障害の経験をシェアして、どうやってその経験を直すの方法もシェアしました。
- ・ 参加したメンバーそれぞれが、多少その傾向があり、皆で問題を共有できました。ありがとうございます。
- ・ みんなの体験を聞かせてよかった。
- ・ 最近読んだ文章に関心を持ってるのでこのテーマにしました。今の中国でも特に若者の中でこのような SAD 患者が多いらしいです。みなと一緒に話し合っ、SAD 患者の症状、原因や治療方法を考えてもらいたいと思っています。自分自身の経験や意見を聞かせてとても感動しました。もし時間が長くなったら、もっと深く交流することができると考えています。

- ・ 自分にとって新しい情報があつてよかった。作者は自分よりも他の人がもっと話したから、そこを改善した方がいいかと思います。

### 「弓道の基本と私の経験」

あらすじ：日本に来たら伝統的な部活に入りたいって昔から思ったんです。実際に来て、その直後うちの大学に弓道部があるって分かったら早速入部してきて、今までないくらい楽しかったです。そこで弓道の面白さを皆さんにも分けようと思いました。袴と弓懸は何ですか、実際に弓を持つまでどのくらい掛かるのか、的立ちするまではどれだけ頑張らなければいけないのか、私にとって弓道は何ですか？その全ての質問は今回の発表で答えさせていただきます。

話してみて感想（よかった点、改善すべき点）：

読者の感想（「本」の方への一言。よかったこと、感動したことなど）：

- ・ 自分の弓道の経験を話してとてもよかった。説明は詳しくて、PPTを使ってわかりやすい。また、弓道着を着たので、実物を見せてくれてとてもいいと思う。弓道は難しくて、矢を使うまで一日間くらいかかったそう。〇〇さんの発表はとてもよかった。いい勉強になった。
- ・ 〇〇さんは日本の大学の弓道部に入部し、今までない楽しさがあると言われました。〇〇さんは弓道のための服を着たまま、詳しく服と道具について説明していただきました。またどのような弓道をする使い方も言っていました。最後、一回私もやってみました。初めて弓道に関することをしたから、すっごくうれしかったです。
- ・ 〇〇さんは、発表する時、日本の伝統的な服（道着）を着ているから、面白いと思って、〇〇さんの話を聞くことにしました。〇〇さんは、西洋人なので、「弓道」サークルに参加していることは意外だと思います。それに、〇〇さんは「弓道」するだけでなく、「弓道」についてのことも詳しく分かるそうです。今回、〇〇さんが紹介してくれたのは、「弓道」についての情報も「和弓」の歴史までです。様々なことを学びました。最後に、説明したことを皆さんに自分で体験させて、すごく難しかったです、面白いです。
- ・ J has described in detail about the Kyudo in Japan. I knew about the movement, gestures, costume of doing Kyudo . Very detailed and vivid.
- ・ 外国の方なのに、弓道についてすごくくわしく、構えもキレイだったので、すごいと思いました。

第2セッション 20:10-20:40：

### 「中国の大学生の日常」

あらすじ：私は中国の北京師範大学（Beijing Normal University）から来ました。中国の大学生活は、日本も含めて、世界の多くの国と大きく違うと思います。四年間ずっと 12 m<sup>2</sup>の 6~8 人部屋に住むことは想像できますか？狭い部屋に対して、食堂は 10 か所以上もあり、四年でも食べ尽くせない中国各地のグルメを楽しめます。タピオカを飲みたい時並ぶ必要はなく、スマホで注文して 30 分で送ってくれます！などなど、中国の大学生の日常をみんなに伝えます。

話してみて感想（よかった点、改善すべき点）：

読者の感想（「本」の方への一言。よかったこと、感動したことなど）：

### 「カサブタになった人生体験」

あらすじ：正直と言うと、私はかなり天然な性格を持っている人間だと思う。こういう性格の私は小さい頃からいろんな不思議なことをやっちゃった。池に落ちた子とか、足元が自転車の中に入っちゃった子と

か、全部私だ。泣いていいやら、笑ってもいいやら。まだ小さい私にとって、体にも精神面にも傷ついていた。しかも、何回も大地震を体験したの恐怖感は今もはっきり覚えている。それぞれの傷つきをカサブタになって、私の人生を彩って、また新しい物語が始まってゆくということを信じている。

話してみて感想（よかった点、改善すべき点）：

よかった点：はじめてこんな長い時間に（私にとって（笑））他の国の人に自分の言いたいことを全部話しました。自分の体験は絵を合わせてちゃんとみんなに説明しました。改善すべき点：①全部自分の一人の物語ですが、聞く人はたぶん共感が少ないです。②緊張して話す時、ちょっと速いです。

読者の感想（「本」の方への一言。よかったこと、感動したことなど）：

- ・ I didn't experience such a big earthquake, so it was interesting, but at the same time it was quite scary. She explained the details of what happened at that time, so I got to know how the situation was like.
- ・ みんなで自分の「カサブタ体験」を共有できて楽しかった。

### 「成功的な職場生活のために」

あらすじ： 成功的な職場生活をするためには良い人間関係が必要です。

1. 少し損して暮しましょう。私が先に他人に与えれば確実に人間関係がよくなります。
2. 賢いバカになりましょう。人たちは自分より利口な人を好きじゃありません。
3. 一人でもよく遊ばなければならないです。

話してみて感想（よかった点、改善すべき点）：

意外といい反応を見せてくれました。苦心して準備した甲斐がありました。

読者の感想（「本」の方への一言。よかったこと、感動したことなど）：

- ・ 成功のための4か条 1. 健康、2. 実力、3. 資産管理、4. 人間関係 勉強になりました。
- ・ ○○さんの人生における様々な経験について聞いてよかった。○○さんの話し方では、わかりにくいところがあったので、それを改善した方がいいと思います。
- ・ 人より先に謝る、礼を言う、自分から敵を作らない、など、人生の先輩としてとても心に刺さる言葉がたくさんありました。私も、がんばりたいと思いました。

**「韓国男性の兵役の義務」** 兵役の略歴：韓国の陸軍兵長満期転役 兵科：情報兵科 主特技：心理戦 補職：日本語の語学兵士

あらすじ：韓国の男性は兵役の義務がある。およそ2年間陸軍、海軍、空軍、海兵隊、義務警察、義務消防、社会福祉要員などのいずれかに所属して兵役の義務を果たす。最初は訓練所で約5週間、色々な軍事訓練を受ける。私が服務した「語学兵」の種類は主に8種類がある。（英語：TOEIC900点以上、日本語：JLPT N1級、中国語 HSK6級、ロシア語、ドイツ語、フランス語、スペイン語、アラブ語の語学兵）

話してみて感想（よかった点、改善すべき点）：

読者の感想（「本」の方への一言。よかったこと、感動したことなど）：

- ・ 日本語が上手、発音がいい。
- ・ 国防部に勤務したのが新鮮だった。
- ・ よかったこと：韓国男性の兵役と軍隊の生活をきちんとシェアして、私は初めて聞きました。感動したこと：○○さんは、自分の語学兵の経験をお話しました。私は兵役の経験がなくて、ヒューマンライブラリーを通じて兵役のことを少し知りました。

- ・ いま韓国は戦争中なので、男の子は兵役の義務があることを知りました。男の子だけ義務があることはいま男女不平等という問題が出て来ることにびっくりしました。はじめて語学兵という兵種があることを知って、すごく面白いと思います。
- ・ 兵役に行ったことのある方の話を聞いたのは、初めてでした。韓国の兵役義務については知っていましたが、詳しい兵役の内容や、実体験を聞くことができ、新鮮でした。

### 「私の中の武士道」

あらすじ：自分の身体の中にある武家の遺伝子のせいなのか、和のお稽古事が小さな頃から大好きだった。現在でも、合気道と着付け、茶道（裏千家）を続けている。中でも着付けは、自宅で教室を持っている。着付けを始めたきっかけは、母が年中行事やお祝い事は勿論、普段からよく着物を着ていたので親しみがあったこと。お茶会（茶道）では、着物を着ないといけないこともあり、必要に迫られて着付け教室に通い、卒業後に自分の教室を持った。では実際に、どの様に着物を着ていくのか、その過程を見て頂きたいと思う。

話してみて感想（よかった点、改善すべき点）：

読者の感想（「本」の方への一言。よかったこと、感動したことなど）：

- ・ ○○先生は、着物についていろいろ説明してくださった。全部「着物」と呼ぶけど、浴衣・振袖などの分別がある。場合によって、適切な着物を選択する。柄などいろいろ違いがある。先生一人で浴衣を着たのはとてもすごいと思う。自分で和服を着るのは難しいと聞いていた。
- ・ ○○さんは自分で着物をもって教室に行った。また、彼女は一人で着物を着ながら、着方を紹介していただきました。過程を見た後、とてもすごいと思います。なぜかと言うと、やり方が複雑で、二人でも難しいですが、○○さんは一人で終わらして、きれいに着終わりました。
- ・ 日本らしいものと言えば、多くの人は「着物」だと思いきや浮かべるでしょう。私もそう思います。日本に来た時、何回か着物を着たことがありますが、日本人が着せてくれましたから、日本の着物の着方についてあまり分からなくて、あまり本当の着方を見るチャンスももらえません。今回、○○さんが着物についてのことを紹介したり、着方を見せたり、してくださってよかったと思います。うれしいです。男性の着物やフォーマル着物の特徴や女性の着物の長い袖（にそで）の由来などの新しくて面白いことを勉強しました。いい勉強になりました。ありがとうございます。
- ・ 着物はすごくきれいでした。
- ・ 着物の着付け方を見せてくれてとても勉強になりました。前から着物の着付け方がかなり複雑だと聞きましたが、今回初めて見て、思ったよりルールが難しいですが、出来上がった姿がとても美しかったです。チャンスがあれば、一度でも自分で着物を着てみたいです。
- ・ 私は特に何もせず、話をするのはなかったが、外国の人々にとってやはり着物は珍しく、受けが良いものだったと思った。自分も外国に行くときは、ゆかたを持って行ったりしたい。

### 「WWOOFING で日本田舎生活を味わいましょう！」

あらすじ：2016年の私が日本にいた三ヶ月間、3つのファームでボランティアをさせていただきました。

自分の持っているものを相手にあげ、持っていないものを相手からもらう、というシステムのブーフイング。私が経験した3ヶ所でのブーフイングを、ホストファミリーと過ごした思い出と共に皆さんに紹介したいです。徳山、埼玉、北海道でのファーマーズの生活を、皆さんはご存知ですか？

話してみて感想（よかった点、改善すべき点）：もっと人に向かって話せば、よかったと思います。一つの部屋だったから、ちょっとうるさかったです。

読者の感想（「本」の方への一言。よかったこと、感動したことなど）：

- ・ 沢山の家族と共に、貴重な時間を過ごしていたということがとても伝わってきた。今まで行ったことのない県の話をしてくれたので、日本人として私もぜひ行きたいと思った。
- ・ ボランティア経験を聞いてみて、田舎生活の楽しさなどを知ることができた。ボランティア私もやってみたい!! それから、タブレットを使った発表でとても見やすかった。
- ・ 外国人として日本の田舎で一年半ぐらいの生活をするのが初めて聞きました。たくさんの写真があるので、日本の田舎の景色や作者の体験を身をもって感じることができました。同じ人間で、違う人生だなと色々考えさせて感動しました。

## 2019 夏 国際交流合宿アンケート

1. 合宿の日程はどうでしたか?                   よかった 26   普通 5   よくない 0

コメント: ちょっときつい (土) /

2. 合宿の場所はどうでしたか?                   よかった 26   普通 5   よくない 0

コメント: 少し規則が多くて大変でしたが、宿泊料がないことを考えると仕方ないとも思う。/ すごくきれいで広かったです。/ 充実な 2 日でした。場所もいいと思います。/ きれいだと思う。/ 移動時間もそれほどかからず、ちょうどよかったです。/ すばらしかったです。はじめてこんな近く富士山が見られました。/ 雲のかかっていない富士山を見てみたかった。/ 空気が澄んでいて景色もいつもと違って良かった。/ よかったです。でも、今回富士山をはっきり見えなかったです。ちょっと残念でした。/ 富士山に近いし、料理もおいしくて、自由に食べられます。

3. バス内活動はどうでしたか?                   よかった 26   普通 6   よくない 0

コメント: 普通に、各自のおしゃべりタイムで良かった気もする。/ 特に帰りは映画上映しているのが良かった。寝たい人は後ろ、話したい人は前の席に座るとかしてもよかったかも…/ 眠い時は眠たかった。/ 楽しいクイズや新しい友達ができてよかったです。/ おもしろくて、みなと仲が良くなりました。/ プレゼントもらえなかった、ちょっと残念。/ ルール説明をちゃんとしてほしかったです。/ 伝言ゲームはとても楽しかったです。/ 楽しかった。係の方、おつかれさまでした! / ゲームは楽しかった。/ でも参加したくない人もいる/ 説明が難しかった/ 係の人が工夫してくれて、臨機応変の対応も良かった。ありがとうございました。/ 面白かったです。/ 観光地についての情報を白勢ながら、隣の人と仲良くなります。/

4. 樹海散策はどうでしたか?                   よかった 26   普通 4   よくない 0

コメント: 英語しかわからない子たちにとって意味があったのだろうかと思う (しかし楽しかった) / なかなかできない経験で留学生にとっても面白かったと思う。ただガイドさんの親父ギャグは彼らには伝わっていなかったと思う (笑) / 不思議で、すごく良い経験ができました。/ 歩くのがちょっと速かったので、疲れしました。/ ガイドさんにすごく勉強になりました。/ 楽しかったです。/ 自然の魅力を感じて、大自然が環境に対する大切さを改めて考えさせてもらいました。/ ガイドの方が話し上手でおもしろかった。/ 雨が降ってたのが少し残念でした。/ 説明が良かった/ ガイドの方が丁寧で、留学生ともたくさん交流できた。/ たくさん勉強になりました。/ 自分で本当の自然に触れました。/

5. 交流会はどうでしたか?                   よかった 28   普通 2   よくない 0

(コメント: 少し段取りが悪かったと思う。私のイメージでは、椅子を出さずに立食形式だと思っていたが、あまり話し合わなかったのが良くなかった。買って来たお菓子や飲み物は十分だったと思う。/ 本当色んな友達できてよかったです。/ 僕は司会でゲームを準備したんですが、みんなが楽しんでもらえて良かったと思います。/ 思ったより盛り上がっていました。たくさんの人と交流できました。/ 全員が参加できるゲームの方がいいと思います。/ ゲームは面白かったです。/ いろんな方と交流できて良かったです。/ 異なる背景の人と一緒にゲームをしたり飲んだりして、楽しくいろんな話ことができました。/ お酒を飲んで、腹を割って話すことができた。/ 司会としていい経験だと思います。/ 留学生がとても協力してくれて楽しくわいわい過ごせた。/ いろいろな国の人に話し手、とてもいい経験でした。/ しかし、時間はちょっと短いと思います。でも、楽し

かったです。／

## 6. 宿舎はどうでしたか？（施設・食事など）

よかった 19 普通 12 よくない 0

コメント：無料なので仕方がないが、少し汚い。／2日目の昼食は施設外に食べに行きたいな～と少し思った。アメニティがなかったのは、少し残念だったけど、部屋の広さや独立した立地、周囲に広場があったことなど、総合的には良かった気がする。／とてもおいしいごはんだったと思います。／部屋が広くてきれいです。食事もうごく良いと思います。／食事はとても良かったです。寮は普通でした。でも値段と比べたら、良かったです。／食事は栄養がバランスいいと思う。施設の周りに静かで、夜爆睡した。／よかったです。／施設はきれいとはいえなかったが、過ごしやすかった。食事はおいしかった。／きれいだけど、食べ物は普通でした。自分で片づけなければならなかった。／古い感じ／もう少し建物が小さくて移動しやすかったらよかったです。／施設は良くて、食事もおいしかったです。／ストレスがたまっていた期間に、自然の中の宿舎に行って、リラックスできました。／広い、きれい／

## 7. 発表会はどうでしたか？ よかった 24 普通 3 よくない 1

自分のした発表の感想：

食べ物はみんな聞いてくれてよかったです。／少し準備が不足していたかなと思う。会話ができて、伝統の説明とか少し難しい単語を使うとよく分からない人も結構多かったようで、きちんと英語でも用意しておけばよかったです。／うまくいってよかったです。／発表する前に何も準備していなかったので、ちょっと心配していましたが、6人が聞きに来てくれてすごうれしかったです。みんなと一緒に話し合っ、とても感動しました。／ちょっとうるさかったです。発表の代わりに、ヒューマンライブラリーみたいな活動をした方がいいと思います。（たとえばディスカッション？）／世界の料理についての発表しました。不足は発表した時間が長すぎることです。皆楽しんでよかったです。／時間がおして、十分にできませんでしたが、パワポの内容を伝えることができ、よかったです。／最初は緊張感をもって、自分が発表するものはグループの皆さんと異なるからすごく不安を持ちました。／普段はホラーを全然見ないですが、今回準備をしているうちに、怖がりながら、話を調べるのがだんだん面白くなりました。もっと詳しく紹介したかったですが、時間であまり話せなかったためちょっと残念でした。／時間がなかったのもう少し段取りを決めてのぞむべきだった。／盛り上がりよかったです。／長すぎた。／結婚式。昔の写真を見てもらったが、喜んでもらえたようでよかったです。／初めての発表ですが、うまくできませんでした。／音楽のグループの発表はとてもよかったです。／時間の都合で発表はできなかったが、日本のホラーについて私の調べたものと違うものがたくさんあった。／ちょっと時間が足りません。／It's a really great experience to share Chinese style wedding ceremony with people from different country, and learning about different wedding culture.／皆さんはちゃんと協力してもらえました。発表するテーマの後から発表の内容、流れ、PPT、方法などのことを一緒に考えたり、決めたりしました。／美味しい食べ物の写真が多くて、発表が終わらないです。／世界の料理が色々あるが、やはり辛い物が好きだ。／日本と中国の伝統的な結婚式で、新婦が着る服装の色が違う。国々の習慣が異なる。習慣や服装について興味がある。／様々な国の文化にふれ、魅力的な一面を発見することができた。

一番よかった発表とコメント：

楽しかった。全部でした。／

「世界のホラー」5 知らない話がたくさんあって面白かった。／ホラーの班は怖かったけど、内容は分か



りやすく、ビジュアル的に見せる要素も多かったのがよかったと思う。自分の発表もだけど、映像とか見せても良かったのではとも思った。／怖かったけど面白かった。／ほらー／知らなかった怪談の歴史や心霊スポットを知ることができた。

「世界の料理」6 いろいろな国の料理を紹介してくれて面白かったです。写真がいっぱいありまして分かりやすいです。聞く途中でおなかが空いてきました。／料理についての発表はおもしろかった。色々な国の料理について聞いてよかった。／世界の料理+世界の音楽／説明が分かりやすいです。写真は世界で様々な料理を集まりました。PPTの内容の分類も詳しいです。／普段は国を代表する料理（日本はすし、すき焼きなど）が取り上げられることが多いが、今回は地方など国の中でも場所をしぼって発表されていたものがある、いつもは知ることのないものについて知ることができて良かった。／私は食べることが大好きで、特にタイ料理にはとても興味があったので、写真付きでたくさんの料理紹介をしていただくことができて良かった。また、発表の仕方も工夫がされていた。

「世界の音楽とダンス」8。世界の音楽の発表が一番よかったと思います。岡先生の踊りはとても可愛かったです。／発表の最後にみなさんが一緒に歌ったり踊ったりできたシーンが最高でした。／実際に見て聞いて、歌ってみてとたくさんの体験が出来た。／音楽とダンス／世界の音楽が一番良かったです。／I like the guitar and flute and dance of different countries.／PPTで発表部分も自分で演奏したり、聞き手も参加できる発表の部分もありますから、面白いです。／ウズベキスタンのダンスとアルゼンチンの音楽はすばらしいです。／楽器とダンスは印象深い。音楽が美しく、ダンスもとても特色がある。

「世界の結婚式」4 は一番よかったと思う。日本、タイ、中国、台湾の結婚式を比べて、色々な文化、思い、風俗が違うことが分かりました。日本人の結婚する写真を見て、本当にすてきだと思います！／安井さんは自分の結婚式の写真をもって、みんなに見せてたことがよかったです。／

#### 8. 忍野八海はどうでしたか。

とってもきれいだし、自分の足ではいけないような所なので、すごく良かった。／行くまで忍野八海のことは知らなかったが、観光客も多く、お土産も買える場所で良かった。少し離れたところに神社？があったみたいだが、気づかなかったのが惜しかった。／とてもきれいでした。2／本当きれいで、こんなの初めて見ました！／よかったです！／景色はとってもきれいで、富士山から流れてきた雪水がすごく澄んでいて底までよく見えました。／実は一度も名前を聞いたことがなかったのですが、非常に綺麗で感動しました。／アイスクリーム美味しかったです。／水きれいでした。／楽しかったです／観光客も多いですけど、池の水がきれいです。アイスクリームもおいしかったです。／いい場所でした。／初めて行ったが、また行きたいと思える場所だった。お団子がおいしかったです。／すごくきれい2／時間割が良くない。長すぎる。40分くらいで滞在する方がいいと思う。／人が多すぎだと思う／お店いっぱいあって、たくさん食べられました。／鯉が泳いでいた水のきれいさに感動した。外国人（特にアジア系の方々）が多く異国のようだった。／とても綺麗だったけど、込んでいました。／よかった2／I like it.／水はとってもきれいで、感動しましたが、観光客が多すぎて、ちょっと疲れてしまいました。しかし、とても楽しかったです。／池と風景がすばらしいです。／景色がいい。人が多い。水が涼しい。富士山の三町がちょっと見えた。／今回初めて行ったが、混んでいて驚いた。

#### 9. 次に合宿をやるとしたら、いつどこがいいですか。

秋の次期交換留学生が来た時、静岡の富士を見に行くなど。／近さで言えば静岡や群馬、埼玉でもいいのかと思った。千葉とか栃木、茨城でも。／新潟／京都、奈良／伊豆／海の方へ2／温泉に行きたいです。／夏に川で泳いだり、BBQがしたい。／12月下旬～2月中旬はいいと思う。温泉があるところが好きです。／現在の日

程・場所がいいと思います！／群馬県。5月／秋、金沢／5月中旬。鎌倉、江ノ島、日光。／東北／同じ2／千葉方面／どこでもいいです。みんなと一緒に行くだけで、十分です／時期：今回くらい。場所：秩父、熱海、伊豆（自然がきれいな所）／今回の合宿の場所がいいと思っています。／あき、大阪／1月／かまくら、夏／富士山のあたりが良い。天気が良ければ、富士山がよく見えるのだと思う。／夏休みに同じく山梨などでキャンプ。

10. その他、気づいたことなど、自由に感想をお書きください。

宿舎にいる時間で自由の時間があっても良かったかなと思った。サッカーコートとかアスレチックとかあったので少し遊ぶ時間が欲しかった。一泊二日という短い期間だったが、有名なほうとうのお店に行けたり、2つも観光地に行けたりと楽しいことづくめだった。留学生の友達もできたので、本当に行って良かったと思う。／とても楽しかったです。いろんな人と話せてよかった。／バス内活動、交流会などを通して、皆さんとコミュニケーションをすることが多くて一番嬉しいところです。スケジュールがとても充実ですが、一日目の夜の時、先に入浴して交流会に行くことになってしまいましたので、女の子としてメイク落としやジャンプすることがちょっときついかもしれないです。／名前はよく覚えられなかったから、最初の日、今よりもゲームを試してみんなの名前を分かるようになる方がいいと思います。／中国はこのような合宿がないから、人生で初めて体験した合宿はとても楽しかったです。色々な国の文化や習慣が分かってきました。国々の人と交流することができ、とてもたのしかったです。／今回天気があまりよくないので、富士山が見えないからちょっと残念でした。／発表会の時間ですけど、夜にしてそして交流会を行う流れで進んでいたらもっと集中ができると思います。／留学生とお話ししてみても、国による考え方のちがいなど多くのことを学べた。今後もこのようなイベントがあったら参加したいと思う。異文化体験を通して自分の視野が広がり、とても有意義な2日間だった。／友達といろいろなことでできて、お互いに手伝ってとても感動しました。／貴重な経験ができました。たくさんの国の方々と話したり交流したりする中で様々な考え方や価値観があることを改めて身をもって感じました。自分の価値観やステレオタイプで決めつけず、またたくさんの方々と関わることで地震の視野を広げていきたいと思います。／岡先生、近藤さん、本当にありがとうございました！お疲れ様でした！／富士山が見えない。残念です。／この宿舎は泊るところだけではなく、ルールやマナーを考える学校みたいな感じで、いい経験もいい勉強になりました。／今回は初めての合宿体験で、すっごく楽しかったです。もし今度またそのような活動があれば、もう1回参加したいと思います。／合宿がとっても楽しかった。参加してよかった。先生はとてもやさしくて、みんなと一緒に話すのは楽しかった／とても貴重な体験でした。充実していましたが、少しハードスケジュールだったかもしれません。

● 参加した経緯

私は大学生になったら、自分の視野を広げたいとずっと思っており、そのためには自分とは違う文化を知るとい意味で留学生と関わったり積極的に海外に行ったりすることが重要だと考えていた。そこで今回の合宿の存在を知り、視野を広げるため、そして自分のまだ行ったことのない場所に行つて見聞を深めるために国際交流合宿に参加することを決めた。

● 合宿当日

1 日目は 30 分遅れで始まった。この時点で私は日本と海外の文化の差、海外では日本ほど時間に厳しくなく、かなりルーズであることを感じた。ただ、社会に出たら今以上に時間を守ることが必要になると思うので、学生のうちから団体行動で 5 分前行動が当たり前だと教えられている日本のすごさを感じた。次にほうとう不動でほうとうを食べた。ほうとうはとても量が多くて驚いたが、それ以上に留学生の箸使いが上手で驚いた。樹海散策では、ガイドさんのお話を聞きながら楽しく散策することができた。あれほどの大自然が溶岩を主とする地形から誕生することに自然の素晴らしさを感じた。風穴はなぜあのような自然冷蔵庫が成立したのかは分からないが、普段の生活では見られない光景に圧倒された。宿舎に到着後、つどいでは国立施設の宿舎ではこんなことをやっているのかと旧態依然な感じがした。ヒューマンライブラリーでは司会を務めたが、準備に少し手間取ってしまい迷惑をかけてしまったことは申し訳なかった。ヤコブさんの弓道の話と近藤さんの着物の話を聞いたがどちらの話もきちんとまとめられていて、特にヤコブさんは留学生であんなに日本語が上手で和服の着方もきれいでかつ弓道について熱心に説明していたことに弓道への愛を感じた。交流会では、韓国人留学生のパクさんと日韓の文化交流や政治的な問題に関する若者の意識について話し合った。以前から気になっていたことであつたので、韓国の人が日本をどう思っているのか、韓国国内ではどのように捉えられているのかなどについて話せてよかった。部屋のみんなどとももっと話したかったが時間がなくてそれができなかったのが残念だった。2 日目は班別発表会が行われた。どの班もよく調べてあつてとても参考になった。また、自分の英語力のなさを痛感した。忍野八海では中国人観光客が多く今の日本の観光地らしさを感じた。

● まとめ

今回の国際交流合宿では日本と外国の文化の違いを改めて感じるとともに、自分の英語力のなさを痛感させられた。これから英語をきちんと勉強して留学生と英語で楽しく会話できるようになった。

今回私は5月18,19日に静岡の御殿場での国際交流合宿に参加してきた。留学生と交流できる絶好のチャンスだったほか、異文化に沢山触れることができ、とても充実した中身の濃い二日間を過ごすことができたと思う。

### 参加した経緯

なぜ、この国際交流合宿に参加することを決めたのかというと、外国の留学生と深く交流することのできるまたとない機会を生かして、外国の文化をたくさん知りたかったからだ。私は大学に入学したら、異文化交流を積極的に行い、最終的に留学したいと考えていたので、今回の合宿がその第一歩になるのではないかと思った。

### 合宿当日

一日目は30分遅れの出発から始まった。この時点で私は「留学生は時間にルーズ」と感じるというよりはむしろ、「日本人は時間を守って当たり前」という気持ちだった。感じ方の違いだけで考えていることは同じなのだが、自分の国の良さを見つけることができた気がしてうれしく感じた。移動のバスは、くじ引きの結果、韓国人の朴さんが隣になった。朴さんはもともと韓国の大学で経営学を教える教授だったそうで、定年退職を機に日本で一年間生活してみたいと思い、来日したと教えてくれた。ちなみに韓国と日本では年齢の数え方が一歳分ずれているようで、朴さんは韓国では65歳、日本では64歳とのことだ。とても日本語が上手でいろいろな話をするのができ、楽しい時間を過ごした。

昼食にほうとうを食べた。留学生の皆さんは箸の使い方が上手でとても感心したし、私自身ほうとうを食べたことがなかったのでとてもいい経験になった。

その後、富士山の樹海を散策した。この樹海は自殺者が多いことで外国人にも有名だった。留学生も大体の人がこの樹海が存在を知っており、どんな場所なのかとても楽しみだった。中に入るととても涼しく、木々がうっそうと生い茂っている姿に雄大な自然を感じた。上京してきてからここまで自然に近い状態を体感することはそれほど無かったし、ここ何年もあのような自然を感じることはなかったのもとても良かった。

宿舎ではヒューマンライブラリーや交流会を行った。私はヒューマンライブラリーで出身地である岩手県について紹介した。岩手県で有名なじゃじゃ麺や盛岡冷麺は中国や朝鮮の麺料理ルーツになっていることを知り、文化的な親近感を感じた。観光地の紹介をしたら、ぜひ岩手に行ってみたいと言ってくれる方が多く、とても嬉しかった。ただ、視覚的に見せる参考画像が少なかったと感じた。今後のプレゼンの参考にしていきたい。

交流会では、一斉にお題に関するポーズを揃えるゲームをした。私たちの班は「サル」のお題が出たが、出身の国によって思いつくポーズが異なり、そこもまた面白さを感じたと同時に、ありきたりではあるが、日本で通用している「当たり前」が外国では通用しないのだということ、身をもって感じた。

二日目の班別発表会では、世界各国の様々な文化を知ることができた。ホラーや結婚式、料理や音楽は世界によって本当に違いがあり驚かされるものばかりだった。

### まとめ

一泊二日の今回の合宿を通して、外国の文化、日本の文化それぞれの良いところを見つけることができた。また、濃縮された異文化体験をすることができ、自分自身の視野がまた一つ広がったと思う。今後留学生と交

流す機会がある時は、日本語だけでなく、自分の母国語ではない言語で交流してみたいと思った。そのためにも言語学習を怠らずに励んでいきたい。

## 国際交流合宿 感想

私は、1年生のときに国際交流合宿に参加したこともあり、留学生と共に合宿をすることがとても楽しみだった。バス内レクもとても工夫を凝らしたもので、特に自己紹介の話題を書いたカードは話す学生同士でも仲良くなる機会につながったと思う。お互いに共通の話題を見つけたり、留学生活について聞くうちに、自分が知らなかったことも知ることができ、また知らず知らずのうちに抱いていたステレオタイプにも気が付くことができた。

樹海でのガイドさんの話を聞きながらの散策は、新発見ばかりだった。日本の神々についてガイドさんが話してくれた時に、自分の無知さに気が付いた。日本の神々の名前などについてほとんど知識がなかった。しかし、留学生は日本の歴史や文学などについての知識が多くあった。知識の深さを知ったときに自分が知らなかったことに対して恥ずかしさも感じたが、それでいいのかもしれないとも思った。確かに、日本の文化について知ること、生まれ育った国について知ことはとても大切であると思う。しかし、知らないということで、「え、日本のことなのに!？」などという声が聞こえ、知らないことを日本人学生、留学生で互いに学びを深めることができた。

合宿所での宿泊、団体行動をはじめて体験したという留学生、大浴場での入浴に戸惑いや驚きを見せている留学生もいた。中国ではこのような合宿がないようで、これが初の合宿だと言っていたことが印象深かった。集団行動なども海外では慣習ではないらしく、夕べ・朝の集いでの中学生の集団行動、揃いのジャージ姿に戸惑いを見せていたことに対して、私は驚いた。制服や揃いのジャージを着ることは当たり前であり、それが規則とも思っていた。しかし、それが身近なことだけのルールであり、自分の経験したことがすべてではないということに気が付かされた。留学生はもちろんのこと、自分とは異なるバックグラウンドを持つ人がいることを認識し、理解することで、自分の視野を広げることにもつながると感じた。私が担当に加わらせてもらった交流会では、皆がレクで盛り上がる姿を見ることができ、楽しかった。私は留学生委員会に所属しており、イベントではいつもアイスブレイキングを行っている。そこではレクのようなミニゲームをすることが多い。新聞島やじゃんけん列車など、大人数で手軽にできるレクをすることが多いため、今回のようなグループで協力しあいながら交流を深めていくアイスブレイキングの形式も盛り上がるのがわかり、今後の留学生委員会の活動にも取り入れていきたいと思った。

留学生と関わるというと、気負うこともあるだろうし、何を話したらいいのか不安になることもあると思う。言葉の壁も心配になることもあるだろう。英語を話し日本語をほとんど話さない留学生、日本語を話し英語をほとんど話さない留学生など、スタイルは様々である。その間のコミュニケーションは用意ではないが、英語と日本語の両方が理解できる人が間に入ることによって会話が成立する。このように、いろいろな人々のコミュニケーションを通じて自分が成長すること、自らの視野を広げられることを大切にしたい。異なるバックグラウンドを持つ人々と向き合うことは、少し怖いこともあるかもしれないが、自分から一歩踏み出し、向き合うこととステレオタイプで決めつけないことをこれからの生活で活かしていきたい。

## 国際交流合宿の感想

今回、国際交流合宿に参加したことを通して、多くのことを学んだ。バス内の係を志願してやらせていただいたが、バス内という交通法規の範囲内でいかに全体のアイスブレイクを図るかがとても難しかった。バス内の活動が力不足でうまくいかなかったと感じたが良かったと言ってくれる留学生がいたり、国際交流のパーティーに呼んでもらえて、そこで歓迎してくれたりした。周りの反応を見ていると自分が頑張って働きかけようとしたことが伝わった人には伝わって、認めてもらいたと感じられた。また、留学生の皆はほとんど第2外国語として日本語を学んでおり第1外国語である英語は当たり前のようにできていた。日本で話しているが留学生同士は英語ということも少なくなかった。私は第2外国語を学んでいるが、英語圏の留学でなくとも英語が重要であることを再確認した。また、皆、地道に外国語の勉強をしている話を聞いて、とてもいい刺激を受けた。